令和２年度　関商工会議所　経営発達支援事業の評価委員会　報告書

日　時	令和３年８月19日（木）16時00分～17時00分
場　所	関商工会議所　会議室
出席者	（評価委員）委員長　遠藤　久志（中小企業診断士） 波多野一人（関市役所　商工課長） ※坪内勝徳（税理士）は都合により欠席 （事務局）　兼村　泰廣（中小企業相談所長） 松井　則潔
協議概要	事務局より「経営発達支援事業実施支援数＆TAOS入力表」に基づき令和２年度実施状況の報告がなされ、計画値とそれに対する実績、達成・未達成要因の分析、事業効果に関する説明がなされた。それを受け、評価委員より下記の評価結果を得た。
評価結果	・令和２年度における経営発達支援計画の実施状況としては、「コロナ禍という特殊事情の中、着実に事業者支援を遂行していただいた」という結果である。 ・特に、「巡回等による現状把握支援」や「経営支援員による詳細分析支援」、「既存小規模事業者向け事業計画作成支援」、「事業計画策定済小規模事業者へのフォロー支援」については目標数値を大幅に達成した点、大いに評価できる。 ・今年度についても、「新型コロナウイルス感染症の拡大」の影響を受ける事業者が多数発生することが見込まれるため、昨年度に引き続き事業者支援に注力していただくことを期待したい。
参考資料	・経営発達支援事業実施支援数＆TAOS入力表